

資料2

参考資料

Press Release

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



平成28年8月9日に記者発表済み

平成28年8月9日

北陸信越運輸局

G7 長野県・軽井沢交通大臣会合の開催について

- 日本が議長国となる G7 伊勢志摩サミットの関連会合の一つとして、平成 28 年 9 月 23 日（金）～25 日（日）に長野県軽井沢町において、G7 長野県・軽井沢交通大臣会合が開催されます。
- これに関し、国土交通省ホームページに掲載されておりますので、お知らせいたします。

[G7 長野県・軽井沢交通大臣会合の開催について]

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo05_hh_000149.html

（国土交通省ホームページ）

[参 考]

G7 交通大臣会合は、昨年 9 月にドイツで初めて開催され、今年が 2 回目の開催となります。今回の会合では、当面の大きな課題である「交通インフラ整備と老朽化への対応のための基本的戦略」、「自動車及び道路に関する最新技術の開発・普及」について議論され、G7 で強調すべき交通政策の方向性を打ち出すため、大臣宣言を発表予定です。

【このページに関する問い合わせ先】

北陸信越運輸局交通政策部交通企画課

課 長 高橋 智彦

電話 025-285-9151（直通）

平成28年8月8日

G7長野県・軽井沢交通大臣会合準備室

G7長野県・軽井沢交通大臣会合の開催について

日本が議長国となるG7伊勢志摩サミットの関連会合の一つとして、平成28年9月23日(金)～25日(日)に長野県軽井沢町において、G7長野県・軽井沢交通大臣会合が開催されます。G7交通大臣会合は、昨年9月にドイツで初めて開催され、今年が2回目の開催となります。今回の会合では、当面の大きな課題である「交通インフラ整備と老朽化への対応のための基本的戦略」、「自動車及び道路に関する最新技術の開発・普及」について議論され、G7で協調すべき交通政策の方向性を打ち出すため、大臣宣言を発表予定です。

G7長野県・軽井沢交通大臣会合の詳細は下記及び別添1のとおりです。

記

1. 日 程： 平成28年9月23日(金)～25日(日)
2. 場 所： 長野県北佐久郡軽井沢町 軽井沢プリンスホテル
3. 議 題： ①交通インフラ整備と老朽化への対応のための基本的戦略
②自動車及び道路に関する最新技術の開発・普及
4. 参加予定国：日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、英国、米国、EU
5. 日程概要(予定)：
9月23日(金) 歓迎夕食会(国地元共催)
9月24日(土) オープニングセッション、フォトセッション/記念植樹、自動運転に関する官民セッション、大臣主催昼食会、セッション1「交通インフラ整備と老朽化への対応のための基本的戦略」、セッション2「自動車及び道路に関する最新技術の開発・普及」、議長記者会見、大臣主催晩餐会
※9月23日(金)又は25日(日)に参加国によるバイ会談が行われる可能性があります。
6. 取材事前登録：
取材を希望される方は、登録要領(別添2)をご参照のうえ、8月23日(火)までに事前登録をお願いします。
7. その他：
本日14時30分、会合の概要及び取材事前登録等についての、事前ブリーフィングを行います。
＜同時配布先：フォーリンプレスセンター、外国人特派員協会、全国地方新聞社連合会、長野県政記者クラブ、軽井沢町記者会＞

〈問い合わせ先〉 G7長野県・軽井沢交通大臣会合準備室 石垣、豊田
(代表)：03-5253-8111(内線25754、25204)、(直通)：03-5253-8312、(FAX)：03-5253-1561

G7 長野県・軽井沢交通大臣会合について

○日本が議長国となる G7 伊勢志摩サミットの最後の関連閣僚会合として、2016 年 9 月 23 日-25 日に長野県軽井沢町において開催し、当面の大きなテーマである次の 2 つについて議論される予定。自動運転の早期実現や老朽化する交通インフラへの対応など先進国に共通する喫緊の課題を取り上げ、G7 で協調すべき政策の大きな方向性を打ち出すべく、大臣宣言が発表される予定

【参考】メンバー G7 各国（日、アメリカ、イギリス、イタリア、カナダ、ドイツ、フランス）の交通担当大臣、欧州委員会交通担当委員

・テーマ 1 「交通インフラ整備と老朽化への対応のための基本的戦略」

対象：交通インフラ整備のファイナンス、戦略的な社会資本整備と最新技術を活用した交通インフラの更新方策

各先進国とも、経済発展の過程で、着実にインフラストックが形成され、蓄積が高まる中、インフラの老朽化が進行している。このため、インフラを適切に維持管理・更新しつつ、必要な新規・高度化投資を行っていくためには、メンテナンスコストを縮減・平準化し、インフラを賢く使いながら、適切なファイナンス方策を確保することが、先進国各国ともに大きな共通課題となっている。

したがって、このようなインフラの維持更新への計画的対応やそのコストの縮減・平準化方策、特に、最新技術を活用した交通インフラの更新方策、あるいは、財政的制約がある中でのインフラのファイナンス方策について、先進国の中で、知見を共有し、解決のための今後の対応の方向性を模索することとする。

・テーマ 2 「自動車及び道路に関する最新技術の開発・普及」

対象：自動運転・ITS・燃料電池自動車、電気自動車等次世代自動車

現在、自動車の自動運転は開発が加速的に進展しつつある。また、ITS 技術の高度化も進められている。こうした技術の実用化により、事故の未然防止による安全性の向上、渋滞の緩和、高齢者の移動支援、公共交通での活用など様々な効果が期待される。また、燃料電池自動車等次世代自動車の普及による地球温暖化対策への寄与も期待される。

このような最新技術の開発については、激しい国際競争が繰り広げられている一方で、その普及のために国際協調を図る必要があるため、先進国が歩調をあわせて取り組む方向性を打ち出すことを目指す。

平成 28 年 8 月 8 日
国土交通省

G 7 長野県・軽井沢交通大臣会合におけるプレス事前登録要領

G 7 長野県・軽井沢交通大臣会合が、9 月 23 日（金）～25 日（日）に長野県北佐久郡軽井沢町「軽井沢プリンスホテル」で開催されます。

場所：長野県北佐久郡軽井沢町

参加予定国・機関：

日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、英国、米国、EU

議題：

- ① 自動車及び道路に関する最新技術の開発・普及
- ② 交通インフラ整備と老朽化への対応のための基本的戦略

- 平成 28 年 8 月 8 日（月）より、G 7 長野県・軽井沢交通大臣会合専用 Web サイト（<http://g7nagano2016.mlit.go.jp/>）にて、G 7 長野県・軽井沢交通大臣会合の取材を希望する方の事前登録を開始しますので、取材を希望される方は、8 月 23 日（火）までに登録用フォームより登録を行ってください。
- 同会議では、プレス登録を事前に行った方がのみが、所定の場所において取材活動を行うことが可能となります。
- 事前登録のない方や登録が完了しなかった方については、プレスセンターを含む会場施設への立ち入りはできません。
- なお、事前登録頂いた方には、別途、事前ブリーフィングの日程等をご連絡する予定です。

1. 会議日程及び取材機会について

- ・本会合における交通大臣間の議論は原則として非公開で行われますが、会議の最後に議長である国土交通大臣による記者会見を予定しているほか、会議冒頭・記念撮影などで事前に登録された報道関係者による取材が可能です。
- ・取材可能な箇所は下表の通りです。詳細については、改めてお知らせいたします。
- ・取材には、記者証に加え「プレスバッジ（登録 ID カード）」を着用する必要があります。
- ・諸行事の取材は、取材箇所のスペースの制約のため、代表取材となる場合があります。

| 月日 | 内容 |
|----------|-------------------|
| 9月23日（金） | 歓迎夕食会（国・地元共催）の頭撮り |
| 9月24日（土） | 会議冒頭の頭撮り |
| | 記念写真撮影 |
| | 議長記者会見 |
| | 展示 |
| 9月25日（日） | 展示 |

※生中継はご遠慮ください。記者レポートポイントからの生中継を希望される場合は、必ず事前にご相談下さい。

※空港、駅、宿泊ホテル等での取材はご遠慮ください。

※天候や諸事情により、撮影場所・スケジュールが変更になる場合があります。

※入館にあたって、警備検査を実施します。ご理解ご協力をお願い致します。

2. プレス登録

- ・G7交通大臣会合及び関連イベントの取材を希望する報道機関及び記者は、事前申請を行い、プレスバッジを取得していただく必要があります。
- ・取材を希望するプレスは、以下のホームページの申請フォームに必要事項を記載の上、必要情報を添えて8月23日（火）までにご登録ください。
※申請フォーム登録サイトは8月8日（月）にオープンします。

URL : <http://g7nagano2016.mlit.go.jp/ja/index.html>

必要情報

- ・ 氏名、性別、生年月日、国籍
 - a. 顔写真（3MB 以下※参考サイズ：縦 550 ピクセル、横 400 ピクセル、カラー、JPEG）等
 - b. 写真付き身分証のデジタルコピー
 - c. 所属社名及び在職していることがわかる資料（在職証明書等）のデジタルコピー
- ・ 連絡先（携帯電話番号など）
※詳細は登録フォームをご覧ください。

- ・ 期間中の入場にはプレスバッジの着用が必要となります。事前登録のない方や登録が完了しなかった方については、会議場及びプレスセンターへの立ち入りはできません。また、当日登録も行いません。会場内に入る可能性のある方（運転手、アシスタント、メッセンジャーの方など）はすべて、プレス登録が必要となります。
- ・ フリーランスの方で、c. 在職証明書等がない場合は、署名入り記事(6 か月以内のもの)を提出してください。
- ・ ご登録情報の内容不備等の理由により、プレスバッジを発行できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ プレスバッジ配付日時・会場での配付窓口については、追ってご連絡いたします。

3. プレスセンター

- ・ プレスセンターは、軽井沢プリンスホテル内に設置されます。
- ・ 全社共用となりますことをご了承ください。
- ・ プレスセンターには、インターネットアクセス（無線 LAN）をご用意します。
- ・ プレスセンターに固定電話はございません。
- ・ プレスセンターの開場期間は以下のとおりです。

| | |
|----------------|---------|
| 開場日時： 9月23日（金） | 14時～21時 |
| 9月24日（土） | 8時～20時 |
| 9月25日（日） | 8時～12時 |

4. ロジスティクス

- ・会場までの交通手段、食事の手配は各自でお願いいたします。
- ・宿泊を希望するプレスは、下記ホテルに個別にお問い合わせください。

ホテル：軽井沢プリンスホテルイースト

(<http://www.princehotels.co.jp/karuizawa-east/>)

5. 事前ブリーフィング

- ・日程、場所について、登録されたメディアの方を対象に、おってご連絡いたします。

〈問い合わせ先〉

G7長野県・軽井沢交通大臣会合準備室

担 当：石垣、豊田

電 話：03-5253-8111（内線 25-754、25-203）

直 通：03-5253-8312

F A X：03-5253-1561